

第47回田川地区高校総体（春季大会）卓球競技実施要項

1 主催

田川地区高等学校体育連盟

2 後援

三川町教育委員会 鶴岡卓球協会

3 主管

田川地区高体連卓球専門部

4 日時

5月12日（土）	7時30分	開場・準備・練習
	8時20分	監督会議
	8時45分	開会式（終了次第試合開始）
5月13日（日）	7時30分	開場・練習
	8時30分	競技開始

5 会場

三川町民体育館

6 参加資格

大会基本要項に準じる

7 競技種目

学校対抗 個人の部 ダブルス シングルス

8 競技方法

- (1) 学校対抗は1複4単とし3番にダブルスを置き、ダブルスに出場した選手もシングルスに出場できるが、シングルの1番、2番に出た選手同士でダブルスを組むことはできない。
- (2) 原則的に各種目ともトーナメント方式により優勝を決する。ただし、出場数によっては顧問会議において協議する。

9 競技規則

- (1) 現行の日本卓球ルールを準用する。
- (2) 規定のゼッケンを必ず背中につけること。又、学校対抗並びにダブルスに出場する選手はJTТАロゴマーク入りの同一の服装を着用すること。
- (3) 引率責任者は、団体の場合校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (4) 外部指導者が監督・アドバイザーを務める場合には、別紙「外部指導者の登録規定」を遵守し「外部指導者申請書」を春季地区総体初日の朝までに提出すること。
- (5) 団体戦は、対戦チーム双方からエントリー選手のうち1名を審判にあてる。

(6) 監督、シングルス・ダブルスのアドバイザーについて

学校職員・外部指導者は監督用のJTТАワッペン(平成18年度のもので可)、選手についてはゼッケンを着用のこと。

アドバイザーは、試合開始時に選手とともに競技場に入場する。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。

10 使用球

ニツタク硬球40mm(白)

11 代表数

学校対抗 男子 6チーム+1 女子 3チーム
(+1は昨年度県新人優勝の鶴岡東高が推薦出場のため)

ダブルス 男子 10組 女子 6組

シングルス 男子 28名+2

(+2は昨年度県新人2位の瀬尾浩章・ベスト8の齋藤祐樹が推薦出場のため)
女子 12名

12 顧問総会及び組合せ会議

: 4月26日(木) 16:00~ 鶴岡南高校会議室

13 締め切り: 学校一括田川地区高体連事務局まで(4月26日(木) 16:00 締切)

組み合わせ資料作成の都合上、顧問総会(24日)に参加申込書の

コピーを持参してください。